

Weekly・Monthly

体験学習ガイド NO.1 (11/5)

□読書の時間①

今週は私が今読んでいる本の紹介をしたいと思います。石川図書の中から『頭の良い子が育つ家』（四十万靖/渡邊朗子/文春文庫）を借りて読みました。有名中学合格者 11 家族のおうちが紹介されています。どの家にも共通していることは、家族のコミュニケーションを大切にしていること。家族の息遣いが感じられるところで勉強していること。立派な子ども部屋は必ずしも必要でないこと。リフォームせずとも、工夫次第で頭のいい子が育つ家は作ることが出来ます。勉強しない…成績が上がらない…子ども部屋で何をしているか分からない…とお悩みでしたら、ぜひご一読ください。もしかしたら…それは家の作り、使い方で解決するのかもしれない。

□石川塾のあれこれ①

石川塾には下は 2 歳、上は年齢非公開の大人の方まで実にたくさんの生徒さんが通塾されています。たくさんの生徒さんの声を季刊誌『千の声 VOICE』として年 4 回発行しています。そのバックナンバーはホームページからご覧になれます。塾の遠足の感想、子どもたちの成長記録、検定試験合格のコツ、小学中学、高校、大学受験の体験談など盛りだくさんです。先日、うれしいお便りを石川塾長から見せていただきました。塾長の知人の方（大学教授）からのお便りでした。『千の声 VOICE』創刊号及び第 2 号に対する賛辞のお便りでした。（『読み書き算数塾』のご案内は Very Good! 基礎学力はまさに幼児から小学校中学に至るまでの「読み書き」ですからね）お便りとても励みになります。ありがとうございました。

□ちゃれんじ①

今年始めたことの一つにマラソンがあります。学生時代は運動が大好きで、マラソンも好きでした。社会人になり、ダイビングやヨガ、テニス、ボディーボード、フットサルいろいろなスポーツを楽しむようになりましたが、ランニングすることはなくなりました。結婚、出産後の体系変化…これはマズイ…と思い一念発起！！ランニングを始めました。はじめは膝を壊すといけないので、ウォーキング。慣れてきたらランニング 1 時間。1 時間半。2 時間。少しずつ距離を伸ばしています。距離の次は負荷です。アップダウンのある道を探して走ります。時間はまた 1 時間から。今はこんな感じ。5 キロくらいでまだキツイ。筋トレもしなくては。今のところ…目標は 3 月 10 日の大山マラソンです。片道 9 キロの登りコース。阿夫利橋からはほぼ登山（笑）完走できれば上出来。ガーミン（腕時計）欲しいな。

□からだのいろいろ①

12 月 26 日、27 日に『自分の人体解剖図』（心臓・肺臓）を描いてみよう！！のワークショップを行います。講師は私、ミツキでございます。塾のお手伝いをさせていただくまでは病院に勤めておりました。医療関係者です。学生の頃から解剖学が好きで…人体の解剖の絵を描くのが好きだったのです。ついでに病態生理も好きです。自分の胸の中どうなっているのか…しっていますか。胸部には実にいろいろな臓器が詰まっています。食べ物、空気、血液すべてが通過するのです。気になりませんか…その位置関係。ワークショップでは、まず自分の体の型をとり、模造紙を使ってめくり絵方式で位置関係を作って・学んでいきます。オリジナル解剖図の出来上がりです。今後も、シリーズ化して頭部（脳）腹部（消化器、泌尿器、生殖器）などを取り扱えたらと思っております。

□聞いてみよう・やってみよう①～英検・児童英検の勉強～

私には 7 歳と 3 歳の二人の娘がおります。今二人は児童英検「ACET」の勉強に取り組んでいます。児童英検にも様々ありますが、この「ACET」は昭和 59 年にスタートしたテストです。英語を半年以上学習している 3 歳以上の幼児が 1 級～6 級まで学習期間に合わせて受験することができます。児童向けの楽しいテストです。7 歳の長女は今年 2 級を受験します。3 歳の次女は今回初めての試験で 6 級を受験します。長女は年長の時に英語検定 5 級、アセット 3 級を取得しています。どのように勉強しているかと言いますと、テキストを読むことと過去問題集と一緒に取り組んでいます。一緒に取り組んでいると、どんなところが分からないのかよくわかるので、単語ならば単語帳をつくったり、ノートに単語を書き出してあげて練習したり、イラストや写真を見せて説明したり。携帯アプリの英和辞典で発音を聞かせたりもしています。あとは、新しい文法が出てきたら一緒に簡単な文を作って言い合ったりスピーキング練習は何回も相手をして質問の内容や答えも変えて楽しんでいます。英検は…4 級は結構難しい…。熟語を覚えたり、文法を覚えたりだけでは足りません。過去問を何回も解く。繰り返し。パターンをつかんで、いろいろな英文を読めるようになってきています。楽しくを基本に、難しいものも繰り返しれば必ず分かるようになる。子どもと一緒に英語を楽しみませんか。必ず出来ます。

(by mitsuki)